

2021年度 関西・中国四国・九州三支部合同研究発表会(オンライン)
参加申し込み&プログラム変更のお知らせ

関西、中国・四国、九州支部では、毎年3支部による合同研究集会を開催しております。

今年度は中国・四国担当となりますが、新型コロナウイルス感染症対策のため、全面オンラインでの開催といたします。参加（視聴）のみの場合も事前登録をお願いしております。どうぞよろしく願いいたします。

また、すでにご案内いたしましたプログラムが一部変更になりました。こちらをご確認ください。

■参加申し込み

2021年12月10日(金)までに、お名前(ふりがなも)、ご所属、連絡用メールアドレスをお知らせください。

■参加申し込み、お問い合わせ

中国・四国支部 轟木靖子(TODOROKI Yasuko)

E-mail: garagonokaokaあつとまーくicloud.com (香大音声研)

(あつとまーくを@に置き換えてください)

プログラム<2021.12.5改訂>

日時 2021年12月19日(日) Zoom開室 10:10 (香川大学教育学部より配信)

10:30 開会の辞
挨拶, 連絡事項等

【研究発表】午前の部

10:40-11:10 陳竹(九州大学大学院)
谷崎潤一郎「人面疽」における東洋意識

11:10-11:40 ガーダ・アブディルカリーム・アブディルアジーム・イマーム(久留米大学大学院)
アラブ現代詩と日本現代詩の比較研究 - シイルグループと荒地グループの詩に於ける詩の概念とその機能を中心に -

11:40-12:10 清藤 隆春(徳島大学高等教育研究センター／九州大学大学院)
外国人と地域住民との国際共修の意義～地域仏教寺院のソーシャル・キャピタルに着目して～

12:10-13:00 昼休み

(2ページ目につづく)

13:00-14:00

【講演】

ウィリアムズ厚子先生(香川大学大学教育基盤センター)

「日米対決 ユーモアは夢の架け橋になるか？」

【研究発表】 午後の部

14:10-14:40

上杉裕子(叡啓大学)

引き裂かれたジェンダー観—詩人Sylvia Plathの作品に表れる憧憬と嫌悪—

14:40-15:10

鄭 銀志(県立広島大学人間文化学部)

第2次バチカン公会議（1965）前後の日本カトリック典礼における祭服の変遷
—1980年までの和様化を中心に—

15:10-15:20

休憩

15:20-15:50

黄明淑(東京福祉大学留学生教育センター)

新型コロナウイルス感染拡大が中国人留学生に与える心理的影響

15:50-16:20

山本美津子(京都医療科学大学)・富高智成(京都医療科学大学)

医療系専攻学生における英語プレゼンテーション効果:グローバル意識への目覚め

16:20

閉会の辞

皆様のご参加を心よりお待ちしております。